

【こども計画】柏市子ども・子育て会議における意見一覧

No.	委員の主な意見	市の考え
1	全体的にこども・若者の意見を取り入れた計画になるとよい。	こども基本法第11条を踏まえ、こども・若者の意見聴取を行い、策定を進める。
2	こども基本法の基本理念が反映されていない。 特に、「年齢や発達程度により、自分に直接関係することに意見を言えたり、社会のさまざまな活動に参加できること。」と「すべてのこどもは年齢や発達程度に応じて、意見が尊重され、こどもの今とこれからにとって最もよいことが優先して考えられること」など、こどもの意見を聴いて反映させるということが策定の目的に記載されていない。	こども基本法第3条で規定された6つの基本理念を踏まえ、こども施策を実施する責務があることから、こども大綱の使命でもある「こどもや若者の最善の利益」を第一に考え、その趣旨を踏まえた内容について計画に記載する。
3	こどもの意見をどのように聴くのか、仕組みや頻度、聴いた意見がどう反映されるのかなどを示す必要があるのではないかと。	意見聴取は、対象や内容に応じた手法の検討や関係機関、関係部署との連携した対応が必要であり、また、多様な意見を聴取できるような環境整備やこどもの安全安心に配慮した意見聴取の取組、施策への反映、フィードバックといった一連の対応も必要である。 上記の方向性で内容を修正予定。
4	2章にこども・若者の実態を示す直接的なデータが少ない。例えば、人口の部分も3区分ではなく、年齢別のこどもの人口の推移など、もう少し細かく分析したものを載せることはできないか。	計画の目的や施策の方向性等を鑑み、計画に記載すべきデータについて精査し、他の計画等で網羅されているのか、保有データが存在するのか等も含めて修正中。
5	未就学児や小学生以外の、若者のための相談窓口や実態などについて、詳細のデータがあるとよい。	
6	25ページの児童虐待について、相談対応件数に加えて加害者などの記載も必要ではないか。	
7	ヤングケアラーの数や自殺・自殺未遂のデータ、進学、就労実績、不登校など、こども・若者に関する直接的なデータが必要。	
8	自然体験、職業体験、文化芸術体験などと記載があるが、多様な遊びや体験、活動できる機会づくりという視点では、こどもたちが楽しく様々な体験ができるという意味で、書かれている3つ以外にもあるのではないかと。 柏市がどのような市かと考えてみたときに、3つ以外にスポーツもあげられると思う。	担当部署と共有し、調整中。
9	(仮称)こども・若者相談センターなども包含してほしい。	
10	“柏市ってどんなところなのか”がわかることで、保護者もこどもたちも「柏市で子育てをすると楽しい」、「自分が過ごしている柏市ってこんなに面白いんだ」と思えるとよいと感じたため、書き方を工夫してもよいのではないかと。	柏市のこども施策を象徴するような事業等を掲載するよう追加修正を行う。
11	場所ごとにアンケートを取るのではなく、例えば乳幼児健診や、就学後のこどもの保護者にはシグフィーなど、より広い範囲で複合的にやる必要があると考える。	様々な手法、媒体、場所、機会を捉えて意見を聴く必要があることは認識している。意見聴取のテーマ、内容、対象等に応じた手法の選択により、こども・若者が意見を言いやすい環境に配慮した意見聴取を継続的に実施していく。

12	<p>全体的に障害の“害”の字が漢字表記になっていることが気になる。当事者側はこの表記を使っておらず、「障がい」と表記することが多い。</p> <p>48ページなどに記載されている「障害児等療育支援事業」のような、公的な文章や法令、法的な制度などは制度自体が漢字表記のため、変える必要はないと思うが、それ以外の部分については、当事者が見る可能性があると考えたときに、表記の配慮なども検討していただけるとありがたい。</p>	<p>担当部署に確認し、市として、現状において取り扱いのルールや方向性を定めているものはないため、本計画の趣旨を鑑み、修正可能な箇所について「障がい」に修正。</p>
13	<p>若者に対する意見聴取が抜けているように感じる。</p> <p>19歳～29歳くらいを対象としたアンケートの実施など、実態を把握する必要性はないのか。</p>	<p>16歳～29歳を対象としたWEBアンケートを実施予定。</p>
14	<p>73ページ【第2次柏市健康増進計画】に記載している「母と子のつどい」は、令和8年度に名称が変更される予定である。そのような変更についてはどのように盛り込まれるのか。</p>	<p>各個別計画に関することの為、担当部署に共有し、調整中。</p>
15	<p>74ページ【次世代育成支援対策推進法及び女性活躍推進法に基づく柏市特定事業主行動計画】の「働きながら子育てをしている職員に対する支援制度の利用を推進するとともに、その周囲の職員を含めた働きやすい職場環境を整備することで、職員間の助け合いの風土を醸成していきます。」について、現在は育児休業などの制度も利用しやすくなっており、働きながら子育てをしているかたがそういった制度を利用することが大事だと思う反面、それを支える職員もたくさんおり、制度を利用しやすくするのであれば、それを支えるかたをどうサポートするか、アプローチするかなども重要だと考えている。市としてもそういった支える立場のかたの働きやすい環境についても支援を検討いただきたい。</p>	
16	<p>74ページの【第3次柏市教育振興計画】について、「児童が始業前の時間を安全・安心に過ごすことができるよう、朝の児童預かり事業の実施を検討します。」と記載があるが、これは働く親にとっては、朝早くから安全・安心な場所で子どもを見てもらえるため、良い事業かもしれないが、子どもたちにとって良い事業であるのか、幸せであるのかについて考えたときに、この内容を載せるべきなのか。</p>	
17	<p>計画を見たときに、基本目標が一番目に入る。そこに柏市の子育てや柏市がどんなまちか、どこがよいのかなどがわかると良いと考える。この基本目標が、14個でなくても良いのであれば、最初に柏市はどんなことを目指しているのか、例えば、「計画を策定した上で子どもの意見反映を進めていく」などの前向きなことが書いてあると、その先を見てみたいと思うのではないか。</p>	<p>3章の記載について、わかりやすく伝わりやすい記載になるよう、関係課と調整し、記載内容を修正中。</p>
18	<p>3章の計画の方向性について、今ある施策に照らし合わせた基本目標に対しての、柏市としての方向性が見えてこないと感じる。整理したのに対してどのようにしていくのかについては盛り込んでいただきたい。</p>	
19	<p>4年間でブレイクダウンするのも良い。そこで一つ一つがより良くなっていく形に、アクションプランも含めて落とし込んだ計画にしてほしい。</p>	<p>当該計画は各種の子ども施策に関連する既存の計画を包含し、他計画と連携し、より強力に推進するための理念計画であるため、実行計画としての具体的な推進については個別計画で進めるものとする。</p>
20	<p>推進体制について、子どもも一員であることが絵ではよくわかるが、併せて説明があるとよりわかりやすい。</p>	<p>推進体制について、説明を追加。</p>
21	<p>様々な部署が様々な形で子ども施策を担当していることはわかるため、その先をどうするのか、魅力的に感じる書き方や調査の仕方などを検討してほしい。</p>	